

事業番号	05 05 02	事業改善シート(令和3年度実施事業分)	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検		
事業名	人生二毛作社会推進事業	部局	健康福祉部	課・室	健康増進課
		実施期間	S38 ~	E-mail	kenko-zoshin@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	⑦健康長寿日本一を維持				
総合的に展開する重点政策	5-3 人生二毛作社会の実現				

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿(予算編成時)及び実施内容	【現状】
	総人口が減少する中で高齢者が増加することにより、65歳以上の高齢化率は上昇を続けている。人生100年時代を迎え、健康寿命の延伸により、介護必要としない高齢者(元気高齢者)が増加傾向にある。 ・県内65歳以上人口:[H27.10.1]62.6万人→[R3.10.1]65.3万人(長野県「毎月人口移動調査」) ・長野県の健康寿命(日常生活動作が自立している期間の平均):[H25年]男性79.8歳、女性84.3歳→[R1]男性81.1歳、女性84.9歳(公益社団法人国民健康保険中央会「平均自立期間・平均余命 都道府県一覧」)
	【目指す姿】
	・シニア世代が、培ってきた豊富な知識と経験を社会参加や仕事で活かし、地域の担い手として元気に活躍できる二毛作社会の実現を目指す。 ・単位老人クラブ及び市町村老人クラブ連合会が実施する健康づくり・社会参加活動に対する市町村が行う助成事業や県シニアクラブ連合会の活動を支援することにより、高齢者の生きがいや地域づくりの促進を目指す。
	【実施内容】
	・長野県長寿社会開発センターの運営及びシニア活動推進コーディネーターの設置に対する補助 ・単位老人クラブ・市町村老人クラブ連合会の活動に対する市町村が行う助成事業や県シニアクラブ連合会の運営に対する補助

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、—:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度目標値	達成状況
1	シニア大学卒業後のボランティア活動・市民活動実施(予定)率	%	38.8	-	—	37.1	↓	44.2	未達成
2									
3									
4									
5									

区分(単位:千円)		R1年度	R2年度	R3年度
事業コスト	前年度繰越額			
	当初予算額	169,973	168,550	162,571
	補正予算額	863	906	2,024
	合計(A)	170,836	169,456	164,595
	うち一般財源	147,290	146,721	143,862
	決算額(B)	165,801	154,525	149,549
職員数(人)		3	3	3

成果指標及び目標値の設定理由	1.人生二毛作社会の実効性を確保するための指標として、社会参加の担い手を育成するシニア大学の学生に対して調査を実施。 ※ H30年度の調査実績に基づき目標値を設定
達成状況の分析	1.ボランティア活動・市民活動の参加率低下は、新型コロナウイルス感染症による「活動自粛」の意識や、1人でも可能な「学習」を行う意識が高まっていることによるもの。

主な取組	<p>★社会参加に携わる人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シニア大学の運営(R3年度 卒業生数:一般コース394人、専門コース28人) 【一般コース(2年制、年60時間)】 社会参加活動の手法を学び、実践できる人材の育成 【専門コース(1年制、年35時間)】 地域の課題に向き合い、解決に向けて行動できるリーダーの育成 <p>★シニア世代の社会参加の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シニア活動推進コーディネーターの設置(R3年度相談件数:5,393件) ・県民参加型タウンミーティングの開催(R3年度参加者数:649人) ・関係団体によるネットワーク会議の開催(R3年度9地域で計10回開催) 	   
------	--	---

2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症による外出自粛等の影響により、シニア大学学生数の減少が継続。 ・定年前の中高年齢者が定年後の人生を具体的にイメージするための機会が不足しており、この世代に対する普及啓発が必要。 ・コロナ禍での地域行事の中止により、元気高齢者の引きこもりが課題。フレイル予防や地域の担い手として元気な高齢者の支援が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・シニア大学は高齢者の社会参加を推進するためにも必要な機関という認識のもと、学生数の増加に向けて引き続きセンターと連携。具体的にはオンライン授業の促進や授業カリキュラムの見直し、効果的な普及啓発により学生数を増加させる。 ・人生100年時代に向け、定年前の中高年齢者が定年後の人生について考える機会を創出するために、シニア活動推進コーディネーターによる企業での中高年齢向けの研修等を実施する。 ・退職したシニアや孤立した元気な高齢者が身近な場所で主体的に活躍できる居場所づくりをシニア活動推進コーディネーターが支援する。

事業名	人生二毛作社会推進事業	部局	健康福祉部	課・室	健康増進課
-----	-------------	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	長寿社会開発センター運営事業補助金	74,861 千円	65,883 千円	64,710 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	公益財団法人長寿社会開発センター運営事業補助金	補助金	信州ねんりんピック・高齢者作品展の開催、センターの管理運営(事業費・人件費)に対する補助 【補助額:64,710円】	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
2	人生二毛作社会推進事業補	44,955 千円	46,332 千円	45,312 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	人生二毛作推進事業補助金	補助金	シニア活動推進コーディネーターの設置・運営(事業費・人件費)に対する補助 【補助額:45,231千円】	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
3	高齢者生きがい推進事業	45,985 千円	42,309 千円	39,527 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	高齢者地域福祉推進事業	補助金	単位老人クラブ及び市町村老人クラブ連合会の活動に対し市町村が行う助成事業への補助 県シニアクラブ連合会活動推進員の設置(人件費)、研修会開催等に対する補助 【補助額:36,595千円】	